

3月2日

テーマ：「みことばを^{じっごう}実行する人^{ひと}になりなさい」

聖書箇所：ヤコブの手紙^{てがみ} 2章^{しょう} 11節^{せつ}

◆今日のみことば

また、みことばを^{じっごう}実行する人^{ひと}になりなさい。自分を^{じぶん}欺^{あざむ}いて、ただ聞くだけの^き者^{もの}であってはいけません。
ヤコブの手紙^{てがみ} 2章^{しょう} 11節^{せつ}

◆メッセージ

今日の箇所には、「みことばを^{じっごう}実行する人^{ひと}になりなさい」と書^かかれています。私たちには、聖書^{せいしょ}の中^{なか}に書^かかれているイエスさまの言葉^{ことば}を^{じっさい}実際^{じっさい}に行^いうことが望^{のぞ}まれているのです。でも、しようと思^{おも}っているのに、できないでいることはありませんか。

イエスさまは「種^{たね}蒔^まきのたとえ」の中^{なか}で、このように言^いっています。「また岩地^{いわち}に蒔^まかれるとは、みことばを聞^きくと、すぐ^{よろこ}に喜^うんで受け入^いれる人^{ひと}のことです。しかし、自分^{じぶん}のう^{うち}に根^ねがないため、しばらくの間^{あいだ}そうするだけで、みことばのために困^{こん}難^{なん}や迫^{はく}害^{がい}が起^おこると、すぐにつま^{つま}ずいてしまいます。」(マタイ13:20、21)ですから、みことばを^{じっごう}実行^まするためには、心^{こころ}に蒔^まかれたみことばの種^{たね}がしっか^しかりと根^ねを張^はる

ことが大切^{たいせつ}なのです。みことばの種^{たね}が根^ねを張^はるためには、みことばをしっか^しかり聞^きいて心^{こころ}に蓄^{たくわ}え、みことばが教^{おし}えるように信^{しん}じて従^{したが}うことです。

みことばに関^{かん}して、聖書^{せいしょ}には「生^うまれたばかりの乳^ち飲^のみ子^ごのように、純^{じゆん}粋^{すい}な、みことばの乳^ちを慕^{した}い求^{もと}めなさい。それによ^よって成^{せい}長^{ちやう}し、救^{すく}いを得^えるためです。」(Iペテロ2:2)とも書^かかれています。乳^ち飲^のみ子^ご (赤^{あか}ちゃん) はただ栄^{えい}養^{やう}としての乳^ちを飲^のむだけでなく、お母^{かあ}さんからの愛^{あい}もたくさんい^いただいています。私たちもみことばをたくさん聞^きくことによ^よって、神^{かみ}さまがど^どれほど私^わたちの

こと^{こと}を愛^{あい}してくださっているのか、どうしてこのよ^ようなことを命^{めい}じられるのかを知^しることが出^で来る^{でき}でしょう。その喜^{よろこ}びや感^{かん}謝^{しゃ}をも^もって神^{かみ}さまのみことばを^{じっごう}実行^ましていくものとな^なりたいです。

神^{かみ}さまは私^わたちができないことを「しなさい」とおっし^おやる方^{かた}ではありませ^ありません。実行^{じっごう}するた^ための力^{ちから}や助^{たす}けも与^{あた}えてくださいます。だから、さあ、後^{あと}はみことばの通^{とお}りにや^やってみるだけ。聞^きいて終^おわりではなく、^{したが}従^{したが}いましょう。

◆お祈り

「神^{かみ}さま。あなたのみことばを聞^きき、あなた^{あい}の愛^{めぐ}や恵^しみを知^しることが出^できますように。そしてその愛^{あい}にこた^こえる者^{もの}としてみことばにしっか^しかりと従^{したが}っていくことが出^で来るように助^{たす}けてください。」

(衣笠中央キリスト教会牧師 三浦峰人)

